

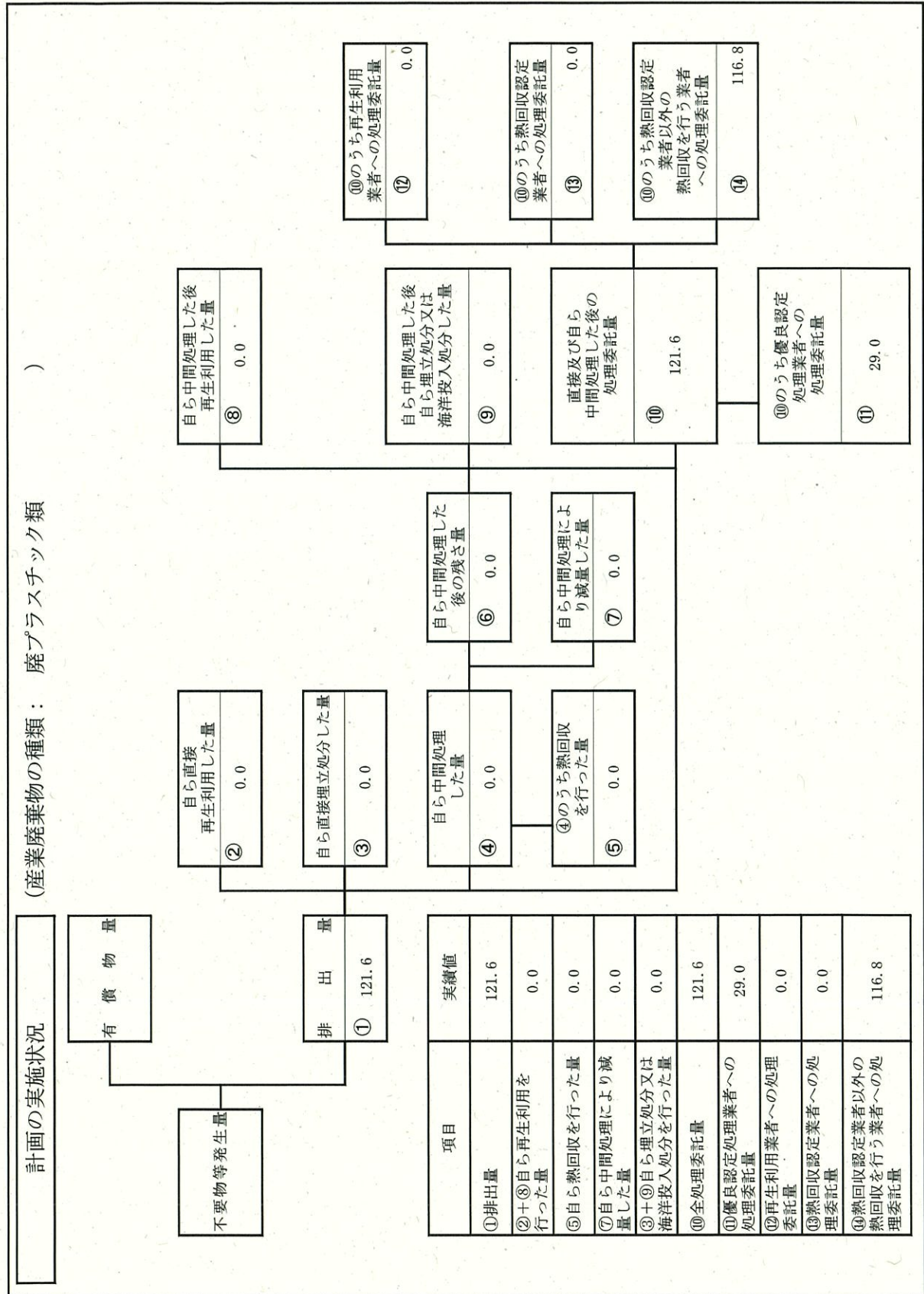
様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和6年 6月18日			
岐阜県 知 事 殿			
届出者			
住 所 岐阜県岐阜市藪田東2丁目1番6号			
氏 名 大和ハウス工業（株）岐阜支店			
支店長 須藤 克哉			
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			
電話番号 058-274-7376			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	建設工事の作業現場（各務原市内他）		
事業場の所在地	岐阜県岐阜市藪田東2丁目1番6号		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	20,910.0 t	全処理委託量	20,910.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	優良認定処理業者への処理委託量	286.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	再生利用業者への処理委託量	20,176.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	569.0 t
※事務処理欄			

（日本工業規格 A列4番）







(産業廃棄物の種類： 木くず)

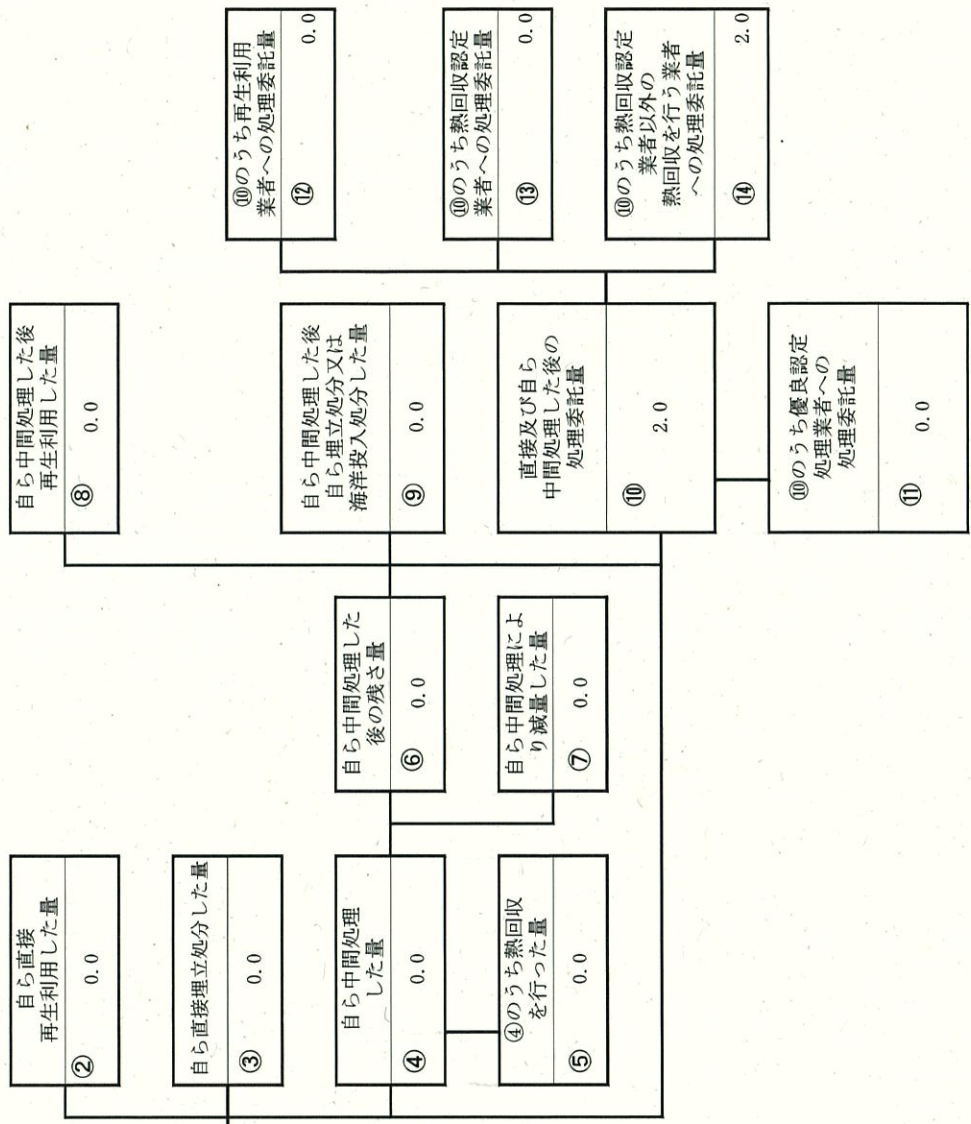
計画の実施状況

有 償 物 量	
不要物等発生量	
排 出 量	
①	208.0
自 然 間 処 理 量	
②	0.0
自 然 間 処 理 量	
③	0.0
自 然 間 処 理 量	
④	0.0
自 然 間 処 理 量	
⑤	0.0
自 然 間 処 理 量	
⑥	0.0
自 然 間 処 理 量	
⑦	0.0
自 然 間 処 理 量	
⑧	0.0
自 然 間 処 理 量	
⑨	0.0
自 然 間 処 理 量	
⑩	208.0
自 然 間 処 理 量	
⑪	3.1
自 然 間 処 理 量	
⑫	3.1
自 然 間 処 理 量	
⑬	0.0
自 然 間 処 理 量	
⑭	205.0
自 然 間 処 理 量	
⑮	3.1
自 然 間 処 理 量	
⑯	205.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 2.0
実績値	
①排出量	2.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	2.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	2.0



(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶器くず)

計画の実施状況

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 683.4
自ら直接再生利用した量	② 0.0
自ら直接埋立処分した量	③ 0.0
自ら中間処理した量	④ 0.0
④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.0
自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0.0
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0.0
②+③+④+⑤+⑥+⑦の合計	683.4
⑧+⑨+⑩の合計	683.4
⑧+⑨+⑩のうち再生利用業者への処理委託量	335.7
⑧+⑨+⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0
⑧+⑨+⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0.0
------------------	-------

自ら直接埋立処分した量	③ 0.0
-------------	-------

排出量	① 683.4
-----	---------

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0.0
----------------------------	-------

自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0.0
---------------	-------

自ら中間処理した量	④ 0.0
-----------	-------

自ら中間処理により減量した量	⑦ 0.0
----------------	-------

④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.0
--------------	-------

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 335.7
-------------------	---------

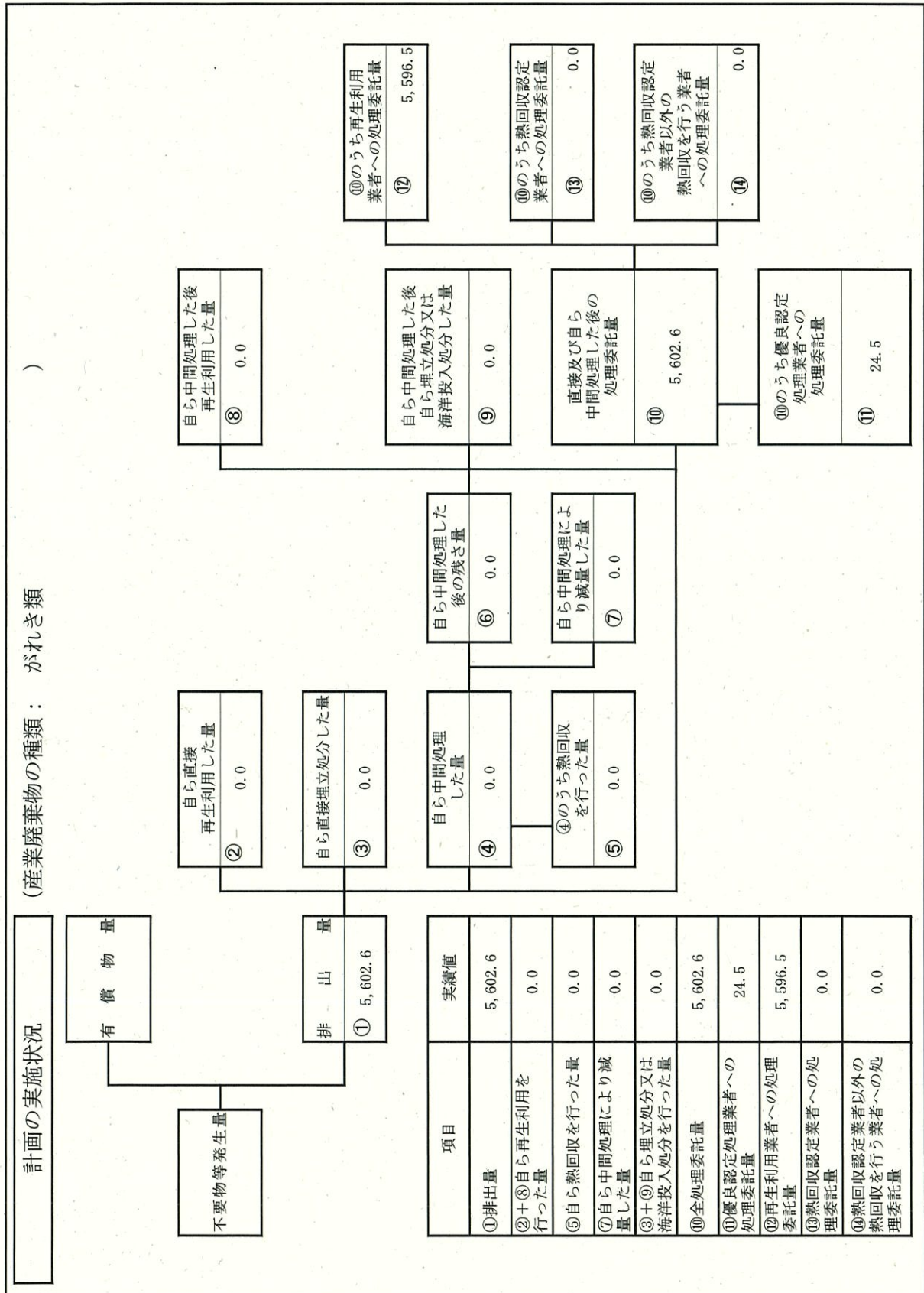
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0.0
--------------------	-------

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭ 0.0
-------------------------------	-------

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 683.4
---------------------	---------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 381.4
---------------------	---------

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類： 金属くず)	
有償物量			
不要物等発生量			
排出量			
①	80.9		
自ら直接再生利用した量			
②	0.0		
自ら直接埋立処分した量			
③	0.0		
自ら中間処理した量			
④	0.0		
④のうち熱回収を行った量			
⑤	0.0		
自ら中間処理した後の残量			
⑥	0.0		
自ら中間処理により減量した量			
⑦	0.0		
③+④+⑤+⑥+⑦の合計			
⑧	0.0		
⑧のうち再生利用業者への処理委託量			
⑨	0.0		
⑧+⑨の合計			
⑩	80.9		
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量			
⑪	0.0		
⑩+⑪の合計			
⑫	80.9		
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量			
⑬	0.0		
⑫+⑬の合計			
⑭	0.0		
⑫+⑬+⑭の合計			
⑮	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮の合計			
⑯	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯の合計			
⑰	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰の合計			
⑱	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱の合計			
⑲	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲の合計			
⑳	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳の合計			
㉑	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑の合計			
㉒	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒の合計			
㉓	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓の合計			
㉔	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔の合計			
㉕	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕の合計			
㉖	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖の合計			
㉗	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗の合計			
㉘	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘の合計			
㉙	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙の合計			
㉚	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚の合計			
㉛	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛の合計			
㉜	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜の合計			
㉝	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝の合計			
㉞	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞の合計			
㉟	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟の合計			
㊱	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱の合計			
㊲	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲の合計			
㊳	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳の合計			
㊴	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴の合計			
㊵	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵の合計			
㊶	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶の合計			
㊷	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷の合計			
㊸	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸の合計			
㊹	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹の合計			
㊺	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺の合計			
㊻	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻の合計			
㊼	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻+㊼の合計			
㊽	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻+㊼+㊽の合計			
㊾	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻+㊼+㊽+㊾の合計			
㊿	0.0		
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟+㊱+㊲+㊳+㊴+㊵+㊶+㊷+㊸+㊹+㊺+㊻+㊼+㊽+㊾+㊿の合計			



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類： 建設系混合廃棄物)	
有償物量			
不要物等発生量			
排出量	① 4.6	自ら直接再生利用した量	② 0.0
		自ら直接埋立処分した量	③ 0.0
		自ら中間処理した量	④ 0.0
		④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.0
		自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0.0
		自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	⑦ 0.0
		自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧ 0.0
		⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 0.0
		⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0.0
		⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑭ 4.6
		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 4.6
		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 7.3
実績値	4.6		
①排出量	4.6		
②+③自ら再生利用を行った量	0.0		
⑤自ら熱回収を行った量	0.0		
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0		
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0		
⑩全処理委託量	4.6		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	7.3		
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0		
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	4.6		

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 合計)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 7,078.7
自ら直接再生利用した量	② 0.0
自ら直接埋立処分した量	③ 0.0
自ら中間処理した量	④ 0.0
自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0.0
④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.0
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	7,078.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	445.3
⑫再生利用業者への処理委託量	6,352.8
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	367.3
⑧ 0.0	
⑨ 0.0	
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩ 7,078.7
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑪ 445.3
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 6,352.8
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0.0
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭ 367.3

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

(別紙)

令和5年度 産業廃棄物処理計画実施状況

(単位:t)

産業廃棄物の種類		廃プラスチック	金属くず	ガラス陶磁器	がれき類	汚泥	木くず	紙くず	繊維くず	混合	合 計
令和5年度の実績	①排出量	121.63	80.91	683.44	5,602.64	336.60	208.01	38.90	2.00	4.60	7,078.73
	②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑤自ら熱回収を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑩全処理委託量	121.63	80.91	683.44	5,602.64	336.60	208.01	38.90	2.00	4.60	7,078.73
	⑪優良認定処理業者への処理委託量	29.00	0.00	381.42	24.50	0.00	3.05	0.00	0.00	7.30	445.27
	⑫再生利用業者への処理委託量	0.00	80.91	335.74	5,596.54	336.60	3.05	0.00	0.00	0.00	6,352.84
	⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	116.81	0.00	0.00	0.00	0.00	204.96	38.90	2.00	4.60	367.27

令和5年度 産業廃棄物処理計画(目標)

(単位:t)

産業廃棄物の種類		廃プラスチック	金属くず	ガラス陶磁器	がれき類	汚泥	木くず	紙くず	繊維くず	混合	合 計
令和5年度の目標	①排出量	116	77	649	5,323	320	198	37	2	4	6,725
	②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑩全処理委託量	116	77	649	5,323	320	198	37	2	4	6,725
	⑪優良認定処理業者への処理委託量	28	0	362	23	0	3	0	0	7	423
	⑫再生利用業者への処理委託量	0	77	319	5,317	320	3	0	0	0	6,035
	⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	111	0	0	0	0	195	37	2	4	349